



南翔

令和3年12月23日
文：校長 丹沢伸也

本日で2学期が終わりました。振り返れば、新型コロナウイルスの感染者が、8月終わりの頃は全国で1日25,000人を越え、不安の中で始まった2学期でした。9月に入って減少傾向となり、この1ヶ月は全国の感染者が2000人を時々超える、そんな状況が続いています。その一方、「オミクロン株」が新たな不安となりつつあり、2学期もコロナに翻弄された学期でした。そのような中、紆余曲折はありましたが、様々な行事や活動が実施できたことは、本当に良かった、と感じています。

実りある2学期が終了 2022年に向けて新たな目標づくりを



2学期は、9月の南翔祭に始まり、新人戦、1年生の校外学習、2年生の学校ウエディング、3年生の修学旅行、英語暗唱発表会、図書集会、保健集会、生徒会役員選挙、3年生は教達検など様々な行事があり、中身の濃い学期でした。生徒も、忙しさの中にも、充実感が残る学期だったのではないのでしょうか。始業式で「豊かな実りを得られるように」と話をしましたが、十分達成できたと思います。



2学期を振り返る生徒の言葉を読んでも、そんな充実した様子うかがえます。3年生の言葉の中には、「5分前行動を心がけリーダーとしての意識を持てた」「南翔祭の取り組みの時には、次回の予定を先に確認して指示を出すことができた」など、リーダーとして意識をして行動した様子が見られ、成長を感じることができました。

明日から冬休みとなり、2021年も終わります。さて、生徒のみなさんは今年1月の1年の目標を立てましたか？また、立てて



標が適切だったか、達成できなかった原因は何だったのか考え、来年に生かすことが必要だと思います。年の変わり目など、節目節目に、自分を客観的に見つめ直し、新たな成長のために目標をたてることはとても大切なことです。2022年を迎えるにあたり、是非、新たな目標を立ててください。そして、後で思い返せるよう、なるべく文章で残してください。さらに、目標は達成できなかった、できなかったが簡単に測れる、よりシンプルで具体的なものがいいと思います。

あったなら、その目標を覚えていますか？そして目標が達成できているか？達成できていないか？目

生徒会役員選挙

来年度の新しいリーダーが決定



来年度の生徒会役員を決める、生徒会役員選挙立会い演説会と投票が17日に行われ

補選では、5人の候補者が立候補した理由や公約を原稿を見ることなく堂々とした態度で発表し、大変立派でした。演説後投票が行われ、当選者が決定し、放課後校長室で選挙管理委員長の将二さんから一人一人に当選証書が手渡されました。5人の立候補者が発表してくれた



の姿だと



私自身も、まだまだ「ここを改善したい」「これができるといいな」と思う気持ち、みんなと変わりがありません。私も、新年に、新たな目標を立てて、その目標達成のために1年間チャレンジをしていきたいと思っています。それでは、みなさん良い冬休みを過ごしてください。

生徒会レクで親睦

10日(金)



に、生徒会による全校レクが行われました。2つの縦割り班に分かれ、執行部が考えた「紙コップをどれだけ高く積めるか」、「2m離れたバケツにどれだけ多く、ピンポン球など投げ入れることができるか」といったゲームの後、ドッジボールを行いました。テストも終わった後で、全校生徒で楽しく親睦するひとときとなりました。

新年互礼会中止のお知らせ

お知らせ



すでに通知でお知らせしましたが、1月21日に予定していた新年互礼会を中止といたしました。コロナ活動の活発な推進、会員相互の親睦懇親を目的に毎年行っている会ですが、新型コロナウイルス感染状況について、現在落ち着いていない状況にあるものの、再拡大も懸念され、依然として予断を許さない状況となっています。そのような状況を鑑みての判断となりました。どうぞ、ご理解をお願いします。

紙細工の傘をいただきました。ケアセンターいしかわとの交流。1学期、1年生が福祉学習の一環として「ケアセンターいしかわ」の方たちとビデオを通して交流活動を行いました。そのお礼として、入居されている方より紙細工の傘を全校生徒にいただきました。全校生徒に配り、校内にも飾らせていただきました。ご厚意に感謝するとともに、今後もこういった交流を続けていけたら、と考えます。



2学期のスナップ

